

平成 29 年度 アスリートパスウェイの戦略的支援事業 フェンシング競技

女子エペ フランス遠征 報告

1. 派遣期間 平成 29 年 8 月 18 日（金）～8 月 27 日（日） 8 泊 10 日
2. 派遣場所 フランス・グルノーブル「Vaujany Fencing Summer Camp」
3. 派遣内容

H29 年度「アスリートパスウェイの戦略的支援事業（ナショナルタレントハブの整備）」において、女子エペは現在 6 名の認定選手が国内練習会を実施しております。その中で海外派遣選抜選考会を行い 3 名の選手を選抜、第 1 回目となる女子エペの海外派遣を実施しました。

〈初日顔合わせの様子〉

8 月 19 日～26 日までの 8 日間フランス・グルノーブルのヴォージャーにてサマーキャンプに参加しました。本事業によるグルノーブルのキャンプ参加は初めての派遣です。

8 月 20 日にキャンプ入りし、参加選手の顔合わせが行われました。キャンプには選手・スタッフ含め約 60 名程度おり、フランス国外からは日本をはじめ、ドイツ、ベルギーからも



選手の参加がありました。ジュニア層がメインでしたが、ジュニア～ベンジャミン層と幅広い年代が参加しており、また同キャンプには世界ジュニア選手権大会で昨年度団体 2 位、今年度個人優勝選手の参加もありました。

トレーニングは 8 月 21 日～25 日まで実施されました。レベルごとに 4 グループに分かれ、各グループの担当コーチのもと以下のトレーニングを行いました。

- ① 陸上トレーニング（5km マラソン、1 時間ラン、ラダーやマーカークーンを使ったサーキットトレーニング、ます取りゲーム、フィジカルトレーニング、ストレッチエクササイズ 等）
- ② 水中トレーニング（専門トレーナーによるアクアバイク 等）
- ③ アクティビティ（グループ対抗水泳リレー、5km マラソン、宝探し、アーチェリー、登山）
- ④ 映像講習（リオ五輪の審判による選手としてのマナー・ルールについての講習）
- ⑤ コーチ 2 名による個人レッスン
- ⑥ 試合形式のファイティング（総当たり戦、トーナメント戦、チーム 2 名もしくは 3 名で 15 本先取戦）

トップレベルのコーチによるレッスン、トップ選手やジュニア層・同年代との実戦練習に加え高地でのフィジカルトレーニングやアクティビティを経験し、また宿舎は海外選手とのシェアハウスで 5 日間をともに過ごし交流を深めたことは選手たちにとって貴重な経験となりました。このような機会を通じ、世界で通用する技術や必要とされている国際感覚を身につけ、心身ともに鍛えられた選手の育成を図るためにも、今後も継続して海外拠点と連携を図っていきます。

4. 活動写真

① コーチによるレッスン (左: 佐藤琴美)



② グループごとのファイティング (中央: 内山滯)



③ 陸上トレーニング No. 1



④ 陸上トレーニング No. 2



⑤ 陸上トレーニング No. 3



⑥ アクアバイクトレーニング



⑦ アクテビティ・アーチェリー (齋藤華南)



⑧ アクテビティ優勝チーム (中央: 内山滯)



⑨ アクテビティ・vaujany 登山

(齋藤華南・内山滯・佐藤琴美)



以上